

品川支部

令和五年6月1日発行
〒 141-0022
品川区東五反田1-8-5
Tel. 3442-7075

6月

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

三年千日、全教会長 再来年 八月まで掛けて昇殿参拝始まる

今月から、恒例である全ての教会長が順番に教服を着用し本部月次祭に、昇殿での参拝がスタートしました。

各大教会等直属が所属の教会を順番を割り振り大祭月を除く百四十年祭の前年八月まで計二十三回の月次祭で、北礼拝所にて行われます

いよいよ年祭の雰囲気に入ってきました



* 写真は外から撮らせて頂きました

かんろだいの近くは車椅子とイス席
おつとめ前でリラックスされている時間帯です

☆支部行事のお知らせ

・支部幹事会は事務指導の後、時間を変えて行います

六月九日（金）午後五時〜

場所 日本橋大教会に於いてとなります
お間違えの無いよう

・支部例会

六月三十日日本大崎分教会会場

詳細は二頁にて紹介

・教区ひのきしん

今月五日は本品組が当番に当たっています
宜しくお願い致します

・東京教区では教祖百四十年祭へ向け

「みんなひのきしん」を提唱目処と

致しました。品川支部では左記で参加です

・神名流し

六月一日大井町駅前

終了後清掃ひのきしん

・在宅介護センターひのきしん

六月二十七日大井在宅介護センター

九時半開始 終了後お茶タイム

・小鼓の稽古（一回でも凄く役立ちます）

毎月日を決めて都南分教会を会場で小鼓の稽古を
開催しています。本部でも毎月教えられているブ
口の川島先生が上級者から、初心者でも持ち方か
ら指導もして頂きます

今月は十三日の夕方七時からです。小鼓を持参し
て頂きましたら無料でどなたでも参加出来ます
参加は連絡無しでもきて頂ければ出来ます

☆立教百八十六年 こどもおちば帰り実施

立教百八十六年

こどもおちば帰りが四年ぶりにか
なり、規模を戻して開催されます

コロナ禍の影響で三年間大規模
な催しが出来ませんでした

百四十年祭を三年後に控え、夏の
おちばに活気を戻そうと張り切っ
てスタッフ一同準備に余念があり
ません

是非子ども達に夏の思い出を
作って貰えますよう参加のほどお
願い致します。

又今年から、名物の冷たいお茶の
ひのきしんも復活とのこと、少年
ひのきしん隊の参加も募集する予
定ですので楽しい時間を過ごしま
しょう



こどもおちばがえりに行こう。

七月二十七日から八月六日まで

拠点教会	7日号	14日号	21日号	28日号
日本橋	直送	手配り	手配り	休刊
本荏	手配り	手配り	手配り	休刊
都南	手配り	手配り	手配り	休刊
三ツ木	手配り	手配り	手配り	休刊
水豊田	手配り	手配り	手配り	休刊

時報手配り六月予定

旬の風



品川支部内の皆様方には
常日頃から支部活動にご理
解、御協力下さいまして有
難うございます。

四月二十九日の全教一斉
ひのきしんデーには大勢の
方々の御参加を賜り誠に有
難うございました。

私の支部長職も一年余り
が無事に過ぎてくれました。
これは先輩幹事先生方、
また副支部長先生がバック
アップ・フォローして下さい
お陰と感謝しております。
これからも皆様方の年祭活
動、支部活動が滞りなく円
滑に運びますように皆様の
お知恵を拝借しながら職務
を全うしたいと考えていま
す。どうか宜しくお願い致し
ます。

教内では春の大祭後、教
祖百四十年祭に向けての三
年千日の年祭活動が始まり、

品川支部例会

令和五年6月30日 (金)

11時開始

場所 本大崎分教会

(品川区大崎三丁目17-3)

内容 おつとめよろづよ八首 六下り目

東京教区、支部連絡事項

当該教会長三輪先生 挨拶

昼食の用意頂いてます

* 各教会の方のほかどなたでも (白足袋ハッピー着用)



直属に対する本部巡教も済
み、只今は全教会一斉諭達
巡教の最中でありませす。皆
様も所属の教会にて御巡教
頂いている事と思ひます。
私どもの教会でも五月十
三日の月次祭後に大教会役
員先生より御巡教頂きまし
て、やっと我が教会も三年千
日の年祭活動を後押しして
いただけたいという思いであ
ります。
折しも世界はウィズコロナ
の暮らし方が定着し、日本
では新型コロナは五類に引き
下げとなり、コロナ前と同じ
ような活発な活動が存分に
出来るようにと親神様が計
らって下さっています。神名
流しもチラシのポスティング
も白い目で睨まれることなど
無いようにして下さいました。
(宗教嫌いの人相手では別で
すが)
そのうえ更に旬の風が吹い
ているなあと感じさせて頂く
出来事が私共にはありまし
た。
それは、これまで天理教を
あまり好きじゃないと言っ
ていた甥が、例え

劇画・教祖物語の絵を描か
れた中城健雄先生と言う劇
画家を「ファンだったのに天理
教と知って大嫌いになりました
たよ」と茶飲み話の際にする
ような人なのです。
その甥が4月の列席強調
月間、期間中にお席を運ん
で下さる、と言う事になり
ました。
私がお願ひした訳でも、お
誘ひした訳でもなく、あち
らの方から言っして下さいたの
であります。結局息子さん
も一緒におちば帰りしてく
ださる事になり、この人は初
席を運んで下さいました。
このなんとも不思議な、で
も大変に有難い出来事は、
まさしく「旬の風」親神様・
教祖がお働き下さったのに違
いない。と感じさせて頂いた
次第です。
この甥が天理教の教への素
晴らしさを知って好きになっ
てくれるように、利那的な
一時の幸せではない「本当の
幸せ」を知って貰えるように
心を寄せていくのが私の役目
と、有難い仕事を頂いた思い
でいます。

品川支部では、この支部報
を通じて支部例会や神名
流し、清掃ひのきしん等の
支部行事の日時をお知ら
せし皆様をお誘ひしており
ます。
三年千日の年祭活動の一
つに、例えば支部例会に参
加してみようではないかと思
ひます。また神名流しものし
ひのきしん中に「ご苦労様
です」と通りがかりの人に声
をかけて頂いた事もあり
ます。
支部活動は同じ地域に
住む教友同士が縦の系統
を超えて助け合い、支え合
い、励まし合って、信仰の喜
びを分かち合い、陽気ぐら
しをさせて頂く一助とな
るものでありたいと思ひま
す。
明るく風通しの良い和気
藹々の支部の行事に、お一
人でも多くご参加下さい
ますようお願い申し上げます。
本大崎分教会長
支部長 三輪元治